



## 注目ポイント

- ✓先週、イランとイスラエルの停戦報道等を好感して、世界的に株式市場は急騰。主要国の株式指数で最も出遅れていた日本株(日経平均、TOPIX)だが、ようやく年初来高値を更新し、日経平均は1月7日以来の4万円台を回復した。
- ✓中東情勢の緊張緩和で、焦点は再び米利下げ観測へ。市場では「7月にも米国が利下げを再開するのでは」といった見方も台頭している。それを占う上でも、今週は米雇用統計(3日)に注目が集まる。今週の日本株は、高値圏でのみみ合いとなろう。急騰後の調整に加え、配当再投資による買いも一巡し、上値が重くなる可能性もあるが、買い遅れた参加者による押し目買い意欲も根強いいため、底堅い展開が予想される。また、米雇用統計で、米利下げ再開観測が高まれば、更なる株価上昇の期待も。
- (門倉英司)

2025年6月23日 ~ 2025年6月27日

| 市場・指標 |     |               | 6月23日 ~ 6月27日 |        | 6月27日  | 前週末比   |       | トレンド<br>(直近2か月) |
|-------|-----|---------------|---------------|--------|--------|--------|-------|-----------------|
|       |     |               | 高値            | 安値     | 終値     | 騰落幅    | 騰落率   |                 |
| 株式    | 日本  | 日経平均<br>(円)   | 40,268        | 38,026 | 40,151 | +1,748 | +4.6% |                 |
|       | 米国  | NYダウ<br>(ドル)  | 43,966        | 41,981 | 43,819 | +1,612 | +3.8% |                 |
|       | ドイツ | DAX<br>(ポイント) | 24,041        | 23,080 | 24,033 | +683   | +2.9% |                 |

| 市場・指標      |     |            | 6月23日 ~ 6月27日 |       | 6月27日 | 前週末比   | トレンド<br>(直近2か月) |
|------------|-----|------------|---------------|-------|-------|--------|-----------------|
|            |     |            | 最高            | 最低    | 終値    | 変化幅(%) |                 |
| 金利<br>(国債) | 日本  | 10年<br>(%) | 1.435         | 1.390 | 1.425 | +0.035 |                 |
|            | 米国  | 10年<br>(%) | 4.40          | 4.24  | 4.28  | -0.10  |                 |
|            | ドイツ | 10年<br>(%) | 2.61          | 2.50  | 2.59  | +0.08  |                 |

| 市場・指標 |         |  | 6月23日 ~ 6月27日 |        | 6月27日  | 前週末比   | トレンド<br>(直近2か月) |
|-------|---------|--|---------------|--------|--------|--------|-----------------|
|       |         |  | 高値            | 安値     | 終値     | 変化幅(円) |                 |
| 為替    | 米ドル (円) |  | 148.03        | 143.75 | 144.65 | -1.44  |                 |
|       | ユーロ (円) |  | 169.81        | 167.46 | 169.48 | +1.14  |                 |
|       | 豪ドル (円) |  | 94.85         | 93.85  | 94.47  | +0.25  |                 |

| 市場・指標 |    |                 | 6月23日 ~ 6月27日 |       | 6月27日 | 前週末比 |        | トレンド<br>(直近2か月) |
|-------|----|-----------------|---------------|-------|-------|------|--------|-----------------|
|       |    |                 | 高値            | 安値    | 終値    | 騰落幅  | 騰落率    |                 |
| その他   | 日本 | 東証リート<br>(ポイント) | 1,801         | 1,781 | 1,791 | +5   | +0.3%  |                 |
|       | 米国 | NY原油<br>(ドル)    | 78.40         | 64.00 | 65.52 | -9.4 | -12.6% |                 |
|       |    | NY金<br>(ドル)     | 3,414         | 3,267 | 3,288 | -98  | -2.9%  |                 |

(注) Bloombergのデータを使用して浜銀総研作成。 休日・休日の場合は、その前営業日の値を使用して作成してあります。

## ②マーケット動向(振り返り&amp;予想)

2025年6月30日 ~ 2025年7月4日



## 株式

高値もみ合いか

日経平均  
【予想レンジ】 39,500 円 ~ 41,000 円

- 先週の日経平均は大幅上昇。週初は、米国のイラン核施設への攻撃を受け下落したが、イランとイスラエルの停戦報道やFRBによる早期利下げ期待が高まったことから、24日以降は大きく反発した。米ハイテク株高や海外投資家による先物買いが相場を牽引し、日経平均は節目の4万円台を回復し、終値ベースの年初来高値を更新した。
- 今週の日経平均は、高値圏でのみみ合いか。配当再投資による買いも一巡し、上値が重くなる可能性もあろう。ただし、急騰後の調整で下落した場合にも、買い遅れた参加者による押し目買い意欲も根強い。底堅い展開が予想される。米雇用統計(3日)で、米利下げ再開観測が高まれば、更なる株価上昇の材料になる期待も。

金利  
(国債)

もみ合いか

10年国債利回り  
【予想レンジ】 1.390 % ~ 1.460 %

- 先週の国内金利は上昇基調で推移した。週中に公表された金融政策決定会合の「主な意見」(前週開催分)が、ハト派寄りを受け取られ、一時低下する場面もあったが、国債発行計画見直しによる中期ゾーンの需給緩和や、中東情勢の緊張緩和、株高進行そして参院選に絡む財政拡張観測等、長期金利に断続的な上昇圧力がかかった。
- 今週の国内金利は、もみ合いか。日銀が追加利上げを急がない姿勢を示していることに加え、米国が7月にも利下げを再開するのではとの観測が、国内金利の押し下げ材料に。一方で、中東情勢や米関税問題への警戒が一段と後退した場合、投資家心理が上向き、国内金利の押し上げ材料に。新発国債入札(1日:10年、3日:30年)で、需給も確認しながらの展開となろう。

為替  
(米ドル)

円高ドル安基調が継続

米ドル/円  
【予想レンジ】 142.00 円 ~ 146.00 円

- 先週のドル円は、円高ドル安が進展。週初は中東情勢の緊迫化と原油高を背景に、一時1ドル=148円台まで円安が進む場面も。しかし、その後はイランとイスラエルの停戦報道や、トランプ米大統領による、次期FRB議長の早期指名報道も、利下げに慎重な現パウエルFRB議長の立場に影響するとしてドル売り要因となった。
- 今週のドル円は、円高ドル安に振れやすい展開か。中東情勢の緊張緩和で有事のドル買いは後退し、焦点は再び米利下げ観測へ。米個人消費の減速を示す経済指標が散見されるなか、「7月にも米国が利下げを再開するのでは」といった見方も台頭している。それを占う上でも、3日の米雇用統計(6月)に注目が集まる。



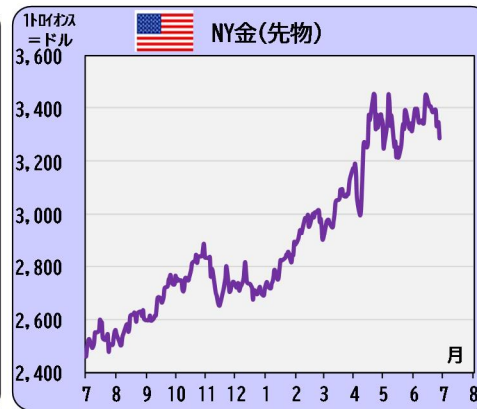
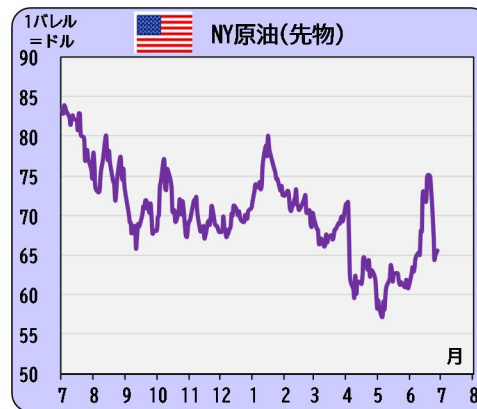
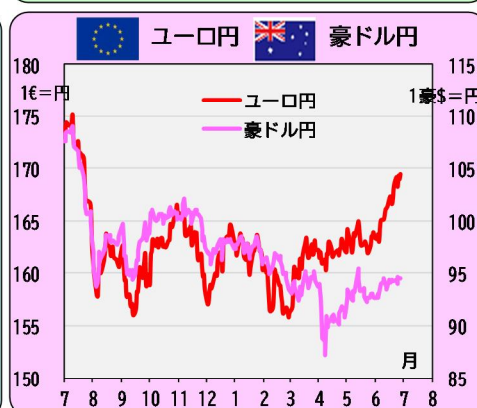
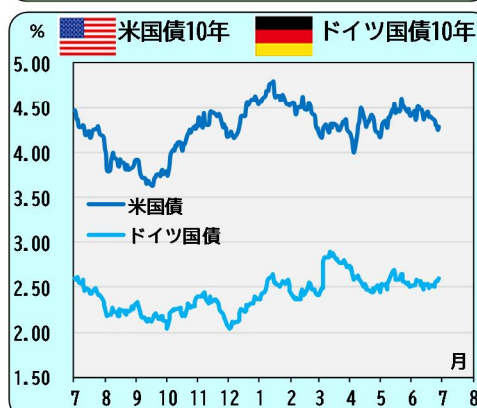
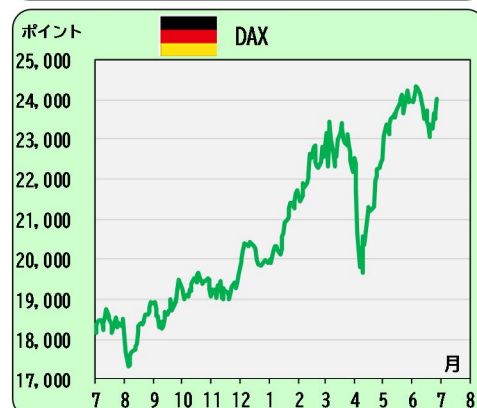
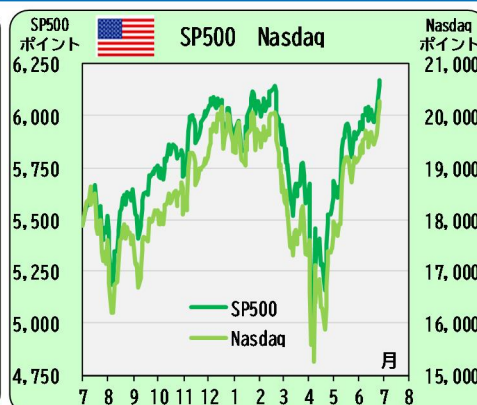
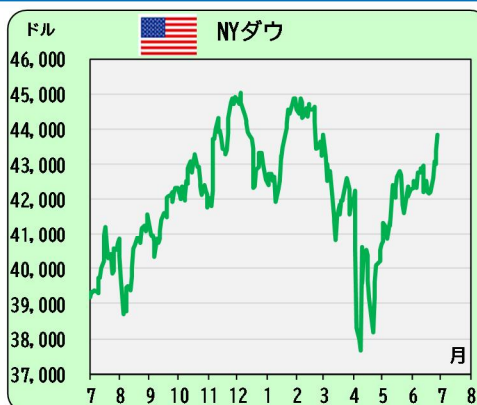
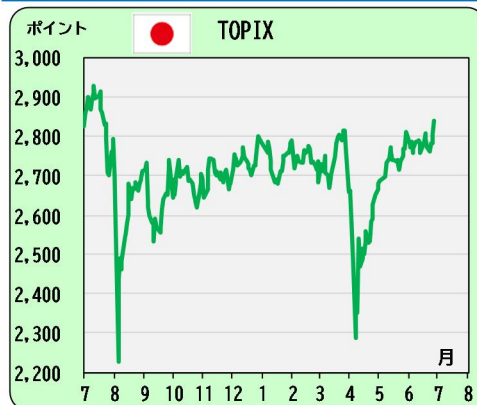
## ○今週の注目指標 ※内容および日程が変更される場合があります。

| 月日      | 国内                           | 海外                                               |
|---------|------------------------------|--------------------------------------------------|
| 6/30(月) | 鉱工業生産指数(5月)<br>住宅着工統計(5月)    |                                                  |
| 7/1(火)  | 国債入札(10年)<br>日銀短観(2025年6月調査) | 米国: ISM製造業景況指数(6月)                               |
| 7/2(水)  |                              |                                                  |
| 7/3(木)  | 国債入札(30年)                    | 米国: ISM非製造業景況指数(6月)<br>米国: 雇用統計(6月) 米国: 貿易収支(5月) |
| 7/4(金)  | 家計調査(5月)                     | 米国: 祝日(独立記念日)                                    |



## ③その他チャート集

直近1年間



※Bloombergのデータを使用して浜銀総研作成

### ※頻出英字略称用語一覧

| 略称   | 正式名称       | 略称    | 正式名称             | 略称   | 正式名称                   |
|------|------------|-------|------------------|------|------------------------|
| AI   | 人工知能       | FRB   | 米連邦準備理事会         | PBR  | 株価純資産倍率                |
| CTFC | 米商品先物取引委員会 | FTA   | 自由貿易協定           | PCE  | 個人消費支出                 |
| CPI  | 消費者物価指数    | GDP   | 国内総生産            | PER  | 株価収益率                  |
| ECB  | 欧州中央銀行     | IMF   | 国際通貨基金           | PMI  | 購買担当者景気指数              |
| ETF  | 上場投資信託     | IEA   | 国際エネルギー機関        | PPI  | 卸売物価指数(生産者物価指数)        |
| EU   | 欧州連合       | ISM   | 米供給管理協会          | SQ   | 特別清算指数                 |
| FDI  | 海外直接投資     | OECD  | 経済協力開発機構         | TPP  | 環太平洋経済連携協定             |
| FF   | フェデラルファンド  | OPEC  | 石油輸出国機構          | WSTS | 世界半導体市場統計              |
| FOMC | 米公開市場委員会   | OPEC+ | OPEC加盟国と非加盟国の枠組み | WTI  | ウエストテキサスインターメディアート(原油) |

### ●ご留意事項

- ・本レポートの目的は情報提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載した内容は、発行日午前9時までの情報にもとづく浜銀総合研究所・調査部の見解であり、レポート発行後に予告なく変更することがあります。また、本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源にもとづいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。最終的な投資判断はお客さまご自身でなさるようお願いいたします。
- ・本レポートに関するお問い合わせは浜銀総合研究所・調査部までお願いいたします。